

いっしょに 飯南 人



いinanちょう

飯南町広報

平成21年1月20日 No.49



1月号

町長年頭挨拶 町議会定例会 行政報告

エコ米とGAPを推進

まちの話題・町のうごき・お知らせなど

新消防車で目指す安全・安心(飯南町消防団第2分団)



年頭挨拶

飯南町長 山崎 英樹



呼びかけます。子育て支援に当たっては、安定して運営できる保育所の体制整備に向け、努力していきます。また、高齢者の皆さんに、元気で長生きしていただくための応援や、障害を持つ方の福祉向上に努めます。

今、国の内外では様々な課題を抱えています。こうした時こそ、生命地域「飯南町」が飛躍するチャンスの時です。「いのち彩る里 飯南町」の実現に向けて、本年も町行政の推進に、町民の皆様の一層のご理解とご協力をお願い申し上げます。

終わりに、私事でございますが、私の任期も節目の時を迎えます。これまで皆様に賜りました温かいご支援に対しまして心から厚くお礼申し上げます。町民の皆様のご健勝とご多幸を心より念じまして、年頭の挨拶といたします。

地域経済への波及を目指す。指します。全国で医師不足が叫ばれる中、本町においては、一定の医療が確保できています。在宅医療に対して新しい試みも始まりました。本町にふさわしい地域医療の確保、住民の健康づくり等を視点に、保健・医療・福祉の一体的な推進に努め、医師の確保、病院経営の改善に取り組みます。

や、受精卵移植による畜産振興を進めます。町内の産直事業は1億円の販売高で、右肩上がり伸びています。野菜類は、都市部で高い評価を得ています。農商工連携による生産、加工、販売の一体的な取り組みにより、更に生産を伸ばさなくてはなりません。二酸化炭素の排出抑制が、地球規模で取り組まれています。本町では、農産物に対し、カーボンフットプリント(二酸化炭素の削減や排出量を数字で表す)事業を進めており、その確立を急いでいます。食の安全安心が強く求められており、これを好機として、生命地域飯南町ブランドづくりに、皆で取り組みたいと思います。町商工会が昨年開催された「森林セラピーフォーラム(広島市)」は、大きな反響を得ました。また長谷地区では、本年葉草園がオープンします。こうした自然資源、文化資源を活用した多様な交流事業を進め、

の向上に取り組みたいと思います。各公民館、地域、団体等では、様々な活動を行っていただき、大いに町を盛り上げていただきました。飯南高校では、新聞部が県代表として、全国総合文化祭へ出場する活躍がありました。県種畜共進会では、1等賞首席をはじめ上位入賞を果たし、県米づくり品評会では上位を独占するなど、農業の町飯南町をアピールいただきました。また、ふるさと応援寄附「**ふるさと応援寄附**」については、本町出身者の皆様、本町を応援いただく皆様から、百万円を上回る寄附をいただき、心からお礼を申し上げます。さて、本年は丑年ですが、牛は平地より上り坂に強いそうです。町民の皆様が、一層上向き事を願い、行政としてもしっかりと努めて参ります。基幹産業の農業については、工コ米を中心としたおいしい米づくりや園芸の推進、県外牛の導入による基礎雌牛整備

の向上に取り組みたいと思います。各公民館、地域、団体等では、様々な活動を行っていただき、大いに町を盛り上げていただきました。飯南高校では、新聞部が県代表として、全国総合文化祭へ出場する活躍がありました。県種畜共進会では、1等賞首席をはじめ上位入賞を果たし、県米づくり品評会では上位を独占するなど、農業の町飯南町をアピールいただきました。また、ふるさと応援寄附「**ふるさと応援寄附**」については、本町出身者の皆様、本町を応援いただく皆様から、百万円を上回る寄附をいただき、心からお礼を申し上げます。さて、本年は丑年ですが、牛は平地より上り坂に強いそうです。町民の皆様が、一層上向き事を願い、行政としてもしっかりと努めて参ります。基幹産業の農業については、工コ米を中心としたおいしい米づくりや園芸の推進、県外牛の導入による基礎雌牛整備

新年明けましておめでとうでございます。昨年中は、町政の推進につきまして、温かいご理解とご協力を賜りましたこと、厚くお礼を申し上げます。昨年を振り返りますと、一年を表す漢字が「変」とされたように、我が国の政治体制が短期に変わり、米国発の金融危機により世界的な経済危機に陥るなど、社会、経済が大きく変化した年でした。そうした中、本町においては、財政再建を喫緊の重要課題として取り組んでまいりました。その結果、本年度の町予算は、計画より早く収支均衡予算を編成できました。これは、町民の皆様のご協力のもとに行政改革を推進し、議会、職員、理解による給与カットなど内部努力も行うなど、皆で一丸となつて取り組んできた結果です。反面、道路や施設の修繕など我慢いただいている面があります。引き続き一定の財政規律を保ちながら、国の事業等を有効に活用し、町民生活

12月9日から19日まで、第9回飯南町議会定例会が開かれました。今回は、飯南町国民健康保険条例の一部改正など条例関係2件、平成20年度飯南町一般会計補正予算など予算関係6件、その他議決を要するもの1件を提出し、いずれも原案どおり可決しました。

定住対策と 交流人口の拡大

来年度に計画している町営住宅の建設は、旧JA雲南赤来支店(野宮)の跡地に定められました。11月7日から「さくらまに」をテーマに、里山コミッションのホームページを開設しました。地域情報、個々の商店や農家などの情報を直接取材し、広く発信します。特産品のインターネット販売は、2月を目途に準備を進めています。

地域力の向上と 「コミュニティ」対策の推進

集落診断書(カルテ)を、全自治区から提出いただきました。町全体や自治区ごとの集計データを基に、地域づくりプラン策定への取り組みをお願いします。これからの話し合いが、いわゆる「限界集落」になっていくのか、元氣あふれる集落とするかができるのかを分ける最も重要な「カギ」になります。

地域の主体的な話し合いが進められることを期待するとともに、町内外の様々な人材の参画を調整していきます。

農林業の振興対策

原油高騰、肥料高騰に対応し、国や県の助成を受けるための条件整備や、畜産振興を図るための受精卵移植の推進などに関連した予算が、11月臨時議会で議決されました。水稲については、国の肥料高騰対策を導入したいと考えています。説明会を開催することで、多くの農家の皆さんに取り組みで頂きたいと思っております。

携帯不感地域の解消対策

小田真木地区(谷地区)は、町が伝送路等を整備することで、来年度を目途に不感地域の解消を目指します。都加賀地区は、通信事業者の自主事業で、来年度にかけて伝送路と通信鉄塔等の整備が行われます。その他の不感地域も、早期解消に向けて努力します。

第4期介護保険事業計画

現在、雲南広域連合と検討を重ねています。町の介護保険サービスの整備水準は、施設介護等のサービスと基盤整備については、ほぼ満たされている状態で、今後の課題は、訪問リハビリ体制の充実と考えています。介護保険料は、厚生労働省が、4月から介護報酬の3%程度の引き上げを検討しており、それに伴う引き上げが必要になることを考えています。

病院事業

本年度上半期の患者数・医療収益は、依然として昨年度を下回っており、厳しい状況が続いています。特に入院患者数の減少が著しく、病床利用率は60%を割り込む状況です。改善を図るための「改革プラン」は、素案が出来ており、病院事業審議会等で協議等検討を重ねながら策定します。院外処方実施の検討も進めています。

保育所の運営

町社会福祉協議会の協力による保育士採用があり、今後の保育所運営の体制を整える予定で、すでに4人の採用が決定しています。現在2次募集が行われています。指定管理者制度の導入については、飯南町立保育所運営研究会で3月に一定の方向をまとめ、その結果等を町民の皆さんに報告しながら、今後の保育所運営のあり方について方向付けしたいと考えています。

滞納対策

11月末現在で、文書による督促状発行1452件、催告状発行等547件、財産調査76件、差押え29件を実施し、徴収金額は147万円でした。住民税、固定資産税、軽自動車税、国保料の合計では、徴収率が前年比で3%向上しました。滞納分の徴収額は、前年比3.2%減でしたが、滞納分の収入未済額は、前年同期に比べ約200万円少なく、滞納対策の成果が出ています。悪質な滞納については、負担の公平性を保つために、不動産や不動産の差押えも視野に入れて進めます。

予算の主な内容

一般会計補正予算	
■ 頓原中学校屋内運動場耐震補強事業	1億9,000万円
■ 携帯電話不感地域解消事業	1億2,900万円
■ 町営住宅用地取得	1,300万円
■ 地域スポーツ振興事業	500万円
■ 飯南ブランド確立推進事業	200万円
■ 原油高騰に伴う公共施設等の燃料費・光熱水費	300万円
特別会計補正予算	
■ 被保険者の医療費の増加に伴う保険給付費、保険財政共同安定化事業費など(国民健康保険事業会計)	7,300万円
■ 酸素濃縮装置・人工呼吸器のリース代、医療用画像システムの整備など(病院事業会計)	1,200万円



12.21(日) 開催



子どもたちの安全を願って

防犯灯設置チャリティー



防犯灯設置チャリティーが、賛同する多くの方が集まり実
赤名農村環境改善センターで
開催され、約400人が集ま
りました。

このイベントは、主催者の
岩崎美智子さん(下赤名)が、通
学路が暗い」という子どもた
ちの声を聞いたことがきっか
けで企画されたものです。岩
崎さんの呼びかけで、趣旨に

この日は、落語家である桂
一蝶さんの楽しい司会と落語
民謡やフラダンスなど、26演
目が行われました。

プロ顔負けのパフォーマン
スは訪れた方を魅了し、出演
者に大きな拍手が送られてい
ました。

安全・安心のまちを願って 飯南町消防出初式

赤名農村環境改善センター
を会場に、平成21年飯南町消
防出初式を行い、消防団員2
65人が出動しました。



1.11(日)

式典で山崎町長は、安心・安
全なまちづくりに向け、まち
づくりの中核である団員の皆
さんのネットワーク、団結力
に期待します」とあいさつ。松
田団長は、近年は、地域住民の
防災に対する意識が高まりつ
つありますが、自然災害や事
故への備え、避難体制の強化に、
団員の奮起を期待します」と
訓示を述べました。

その後、感謝状の贈呈や日
本消防協会表彰などの表彰を
行い、51人が受賞しました。



松田団長



まちの話題

福祉の向上に一役 まんでんの家に 福祉車両贈呈

12.26(金)

「愛は地球を救う」をキャッ
チフレーズに毎年募金活動を行
う、24時間テレビのチャリ
ティー委員会から、リフト付
き福祉車両1台が、まんでん
の家(下赤名)に贈呈されました。
NPO法人あかぎ福祉会理
事長の高橋謙一さんは、今ま
では病院への送り迎えなど、
職員の自家用車を使用してい
ました。贈呈いただいた福祉
車両は、車椅子のまま乗車が
できるので、有効に活用した
いと思えます」と話していま
した。



鍵を受けとる高橋理事長(右)とリフト付き福祉車両

一筆一筆に願いを込めて



新春 書き初め大会

1.2(日) 1.4(日)

飯南町文化協会主催の書き
初め大会が、1月2日にふれ
あいホール(みせん)、4日に
来島基幹集落センターで開催
されました。今年は両会場あ
わせて約50人が参加しました。
この書き初め大会は、子ど
もから大人まで誰もが自由に
参加できるイベントで、頓原
地域では14回を数えます。今
年は、帰省した子どもたちの
参加が多くありました。

参加者は、顧問の本間美智
子さん(花栗)から指導を受け
ながら、自分たちの書きたい
言葉を、丁寧に書き上げてい
ました。

まちの話題

無料開放 ふれあいを目的とし て、琴引スキー場ナ イターの無料開放を、教育委 員会の主催で開催しました。

12.29(月)



ウインタースポーツの普及
と子どもの体力向上、家庭の

元氣いっぱい走り初め

頓原・志々で元旦マラソン

1.1(木)



頓原、志々両公民館主催で、
今年も元旦マラソンを開催し
ました。この日は町民の皆さん
など約150人が参加し、白く
染まった雪景色の中を、元氣に
駆け抜けました。

大みそかから降り続いた雪で、
マラソンには厳しい条件でし
たが、子どもから高齢者まで、
全員が無事に完走を果たしま
した。

初春の風物詩 各地域でとんど開催

頓原地区で行われた「とんど」

1月10日から12日にかけて、
町内各地域で「とんど」が開
催されました。

「とんど」は、一説には出雲
地方が発祥の地とも言われ
ており、町内でも古くから行
われている伝統行事です。最
近では、「とんど」を通じて地
域住民の親睦を深める趣向

各会場には、雪が降り積も
る中、多くの方が集まってい
ました。

各会場の皆さんは、今年一
年の無病息災、家内安全など
を願い、用意された豚汁やせ
んざいなどを楽しみながら、
交流を深めていました。

熊谷君(頓原小4年)が特別賞受賞

1.10(土)



石油連盟本部(東京都)主催地
球・夢・未来 石油の作文コ
ンクール」の表彰式が東京都
で開かれ、熊谷君の作文
「石油の大活躍」が、審査員特
別賞を受賞しました。

頓原小は、本年度の認定工
ネルギー教育実践校です。エ
ネルギーに関する様々な取
り組みを行っていることから、
同校4年生が同コンクール
に応募しました。

この賞は、今年全国から応
募のあった5223点(713
校・海外14カ国含む)の中から選
ばれたもので、熊谷君は、賞を
いただき、改めて石油の大切
さを感じました」と話してい
ました。

まちの話題



消防団第2分団に消防車2台を配備



消防ポンプ自動車(前)と小型ポンプ付普通積載車

12月26日、飯南町消防団第2分団に、消防ポンプ自動車と小型ポンプ付普通積載車を新たに配備しました。昨年6月、同分団の車庫が自動車事故により大破したことで、消防車2台も使用不能となっていました。今回の配備により従来の消防活動を行うことが可能になりました。同分団の車庫は、畜産センター横へ、赤名地区の消防拠点施設として新たに建設する予定で、2月の完成を目標に工事を進めています。

飯南町消防団人事

- (1月1日付・敬称略)
- 団 長 松田 栄次
 - 副団長 藤原 澄雄
 - 澤田 秀樹
 - 深石 賢一(新任)
 - 分団長
 - 第1分団 竹澤 武志
 - 第2分団 明見 寿夫
 - 第3分団 品川 辰朗
 - 第4分団 中祖 勉(新任)
 - 第5分団 星野 康
 - 第6分団 伊達 弘文(新任)
 - 第7分団 奥野 克己(新任)
 - 第8分団 熊谷 兼樹
 - 第9分団 石川 康弘
 - 第10分団 高尾 均(新任)
 - 第11分団 小玉 比登志
 - 第12分団 吾郷 公
 - 第13分団 藤原 裕
 - 主な退団者 (敬称略)
 - 副団長 安田 博
 - 分団長
 - 第4分団 澤田 定成
 - 第6分団 花井 照男
 - 第7分団 松原 操

中学校の耐震補強工事を実施



体育館を利用する頓原中生徒

学校施設は、児童生徒の学習の場であるとともに、災害発生時には住民の避難場所となるなど重要な役割を担っています。

昨年10月に成立した国の補正予算では、学校施設の耐震補強に対する予算が大幅に増加しました。これを受け、町としても既に耐震診断が終了している頓原中学校体育館の耐震化工事を、今年度中に実施することを決定しました。赤来中学校については、今年度耐震診断を行なっています。この診断結果に基づき、耐震補強工事が必要であれば、大規模改修と併せて、来年度以降に補強工事等を行なう予定でです。

永田禎一さんが永年勤続職員表彰受賞



永田禎一さん

永田さんは平成5年に志々公民館館長に就任し、15年にわたり地域の公民館活動の向上に活躍されました。元旦マラソン、公民館報の毎月発行、公民館まっりの開催など、永年勤続職員表彰を受けました。

石川隆さんに県優良公民館職員表彰



石川隆さん

石川さんは、平成8年から頓原公民館に勤務し、いつも、誰でも、気軽に「をテーマに、精力的な活動を続けてられています。同公民館は住民主体の取り組みにより、多くの方が集う憩いの場となっています。

エコ米とGAPを推進

米生産を取り巻く状況は、消費者ニーズの変化や生産調整の拡大、肥料等の高騰や米価の下落など、厳しい状況が続いています。このような状況の中、町は売れる米づくり対策として平成19年8月に売れる米づくり研究会を立ち上げ、協議・検討してきました。

同研究会から提出のあった中間報告の提言から、21年産に向けた施策として、次の2点を推進することとしました。

エコロジー米 奥出雲千石米の生産推進

減農薬・減化学肥料により、これまでの米に比べ化学資材を半分以下に抑えた島根県エコロジー米、奥出雲千石米の生産を推進します。

栽培に関しては、標準「疎植」の2通りを記した「栽培」をよみを作成し、全農家に配布しています。特に疎植栽培は、低コストで丈夫な稲が育つことから、有効な栽培方法です。飯南町は、県内でも有数の良質米の産地として知られていますが、エコ米生産に力を入れることで、産地間の厳しい競争に打ち勝ち、売れる米の生産を目指していきます。

農業生産工程管理「GAP」の導入

近年、食品に対する消費者や市場の「安全・安心」への関心は、一層高まっています。このことから町は、より安全な農産物の生産に向けた取り組みとして、米生産においてGAP(ギャップ・農業生産工程管理)の導入を決定しました。

GAPとは、より安全な農産物を生産するために、生産から出荷する各段階で予測されるリスクを表にまとめ、そのリスクを予防・最小化する対策を講じたかをチェックし、記録に残すものです。

★GAPのメリット

- ① 安全性確保に努めた生産過程を合理的に証明できる
- ② 記録することで農業技術改善や経営の見直しができる
- ③ 農産物に事故があった場合の被害を最小限にできる

エコファーマーに登録を!

エコ米の生産や取り組みには、エコファーマーへの登録が必要です。登録は、JA雲南飯南営農経済センターで受け付けています。

20年度計画事業の進捗状況

道路整備
昨年度からの繰越工事はすべて完了しました。11月の臨時議会で議決された道路・河川整備の緊急経済対策分は、発注を終えています。

簡易水道・下水道整備
今年度分の発注を終え、工事の進捗に努めています。

平成18年発生 災害復旧事業
採択全箇所の発注を終え、年度内完了に向け工事の進捗を進めています。

除雪

国道54号の歩道除雪は、従来国土交通省の委託を受け、町が実施していましたが、今年度からは直接国土交通省で実施されることとなりました。

志津見ダム建設事業

計画どおり進捗しています。今年度中にコンクリート打設が終了し、来年度から試験湛水が始まる予定です。

飯南町土地開発公社の解散が決定

飯南町土地開発公社は、これまで旧頓原町において、志津見ダム関連用地の取得や、泉川住宅団地の用地取得、敷地造成など、大きな役割を果たしてきました。現在、大規模な土地の先行取得計画が無いことや、小規模なものも土地開発基金で可能となっています。このことから、12月に行われた議会において同公社の解散が決定し、保有資産は飯南町に帰属することとなりました。同公社の解散は、3月31日となっています。

石川さんは、平成8年から頓原公民館に勤務し、いつも、誰でも、気軽に「をテーマに、精力的な活動を続けてられています。同公民館は住民主体の取り組みにより、多くの方が集う憩いの場となっています。



頓原公民館活動風景

飯南町ふるさと応援寄附の状況報告



- 寄附件数：………56件
- 寄附金額：………121万円
- 【内訳】
- 環境を守る森づくりに関する事業 70万円
- 将来を担う人材に関する事業 ……51万円
- ※平成20年12月31日現在

飯南町ふるさと応援寄附制度が昨年7月1日から始まり、6カ月が経ちました。多くの方からの寄附により右記の寄附金が集まりました。この寄附を活用した事業については、現在計画中です。今後、制度に対するご理解ご協力をお願いします。

寄附をいただいた皆さん、ありがとうございました。寄附いただいた方の氏名等は、申し出のあった方のみ、町ホームページに掲載します。

お問い合わせ

農林課農林業担当
TEL 72・0313

JA雲南飯南営農経済センター
TEL 76・2969

JA雲南頓原支店
TEL 72・0203

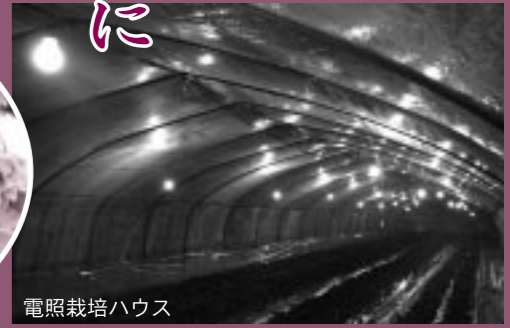


一粒一粒のイチゴに心を込めて

大谷逸雄さん・ミヨエさん（花栗）



一粒一粒を丹念にチェック



電照栽培ハウス



真っ赤に色付いたイチゴ

赤名短歌会

十二月詠草

- * すすき野にきたりて悔ゆるしあわせの白き葉を求めざりしと
- * 短歌一首詠めぬ老女になりたり昨日のことも忘れてしまふ
- * 家事専業主婦も卒えたり食事時に家族の揃う幸せを想う
- * ゆずられし新しき年の日記帳日々の記入を己に誓えり
- * 今年こそ悔なくめぐりてゆきたしと思いつつ揚ぐ厚き日めくり
- * さがせども幻なりぬか紫の野美野の冬は白に染まりゆく
- * うかうかとして居られぬ残生と思いつつ柿の皮を剥ぎおり
- * つぎつぎと竹津を刺してみたくなる冬の厨に南瓜煮るとき
- * 小雪のごとく大霜の降る師走の入り慌て取り込む大根白菜
- * 見渡せば雪かたばがふ今朝の霜昇る太陽の有り難きこと
- * 三日月に金星木星が目となりて笑顔に見えたよ十二月一日
- * 「猪に荒らされし田」と嘆きて刈る妻逝かしめしひとも老いたり
- * 小春日に娘の笑顔想いつつ野菜種る手に力の入りぬ
- * 遠き日の少年と少女を仲良しにせし兄も逝けり祈る老夫婦

琴峯俳句会(年末雑詠)

会員作品抄



- * 年の瀬や街行く人の無表情
- * 裏山に袖の煙りや冬未だる
- * 年用意これもその内補洗ふ
- * 何時雪が降ってもよしの外構へ
- * 忙中にありていつしか年忘れ
- * 父に逢ひし昨夜の夢や冬日和
- * 庭の樹々手入れせぬ間の冬木立
- * 何思ふ人それぞれの年の暮
- * 冬の雷猫の背も眼も湯豆腐温めけり
- * 「ただいま」の声聞き湯豆腐温めけり
- * 難聴の母に音なきメリークリスマス
- * 路地裏の日溜りにあり冬雷微
- * 師走晴オーブン店の賑はへり
- * 寝ころべば音符のような柿のれん
- * 人生の余命大事に着ぶくれ

いのち 彩る 生活

転ばない生活づくり

冬は、凍結による転倒が多い危険な季節です。特に「最近、前より歩けなくなった」と思われる方は、注意が必要です。今月は、この「転倒」をテーマに、家庭でできる転倒予防策を紹介いたします。



一般的に、加齢による身体機能の低下は、腕より先に足にみられます。筋肉が低下すると、歩き方がすり足気味になり、転ぶ危険性が高まります。転倒経験のある人が再び転ぶ確率は、転んだことがない人の3倍以上と言われています。転倒で閉じこもりがちになることや、骨折して寝たきり生活になる可能性もあります。

次に紹介する予防策は、転倒の予防に効果的です。

家庭でできる転倒予防策

バランスのとれた食事
骨がもろくなる病気、骨粗しょう症の予防に、カルシウムをしっかりと摂りましょう。カルシウムの吸収を助けるビタミンDも一緒に摂りましょう。

転倒は、日々の運動や生活の中のこと
階段には、手すりのある場所を、特に注意しましょう。手すりのある場合は、その近くを歩きましょう。

適切な運動
適度な運動で筋力をつけましょう。年齢や健康状態などに応じて、日常的に続けることが大切です。

室内の安全対策
マットなどの端は、固定などの処理をしましょう。階段には滑り止めや手すり、段差にはあて木やテープを張る方法があります。いつも足元を明るくしておく工夫も効果的です。

履物に注意
履物は自分の足に合ったものにし、靴底に滑り止めのあるものを選びましょう。

いつも気を引き締めて
階段や段差のある場所は、特に注意しましょう。手すりのある場合は、その近くを歩きましょう。

お問い合わせ 飯南病院 TEL72-0221 来島診療所 TEL76-2309 保健福祉課 TEL72-1770

野萱地区に鉄穴流し跡の案内看板を設置しました

中国山地は、古くからたたら製鉄が行われており、日本一の生産地帯でした。飯南町においても、砂鉄を取るために、大量の水を掘った土を流して下流で砂鉄を掘り取るという「鉄穴流し」が盛んに行われていました。

こんにちは中山間地域研究センターです

飯南町の野萱地区には、今でも、わが国有数の「鉄穴流し」の遺構がたくさん残っています。

センターでは、山口大学の真方昇教授との共同研究により、野萱地区を中心とする「鉄穴流し」の歴史について調査を進めてきましたが、昨年8月からは、京都大学大学院の信原優子さんを、当センターのインターン研修生として招き、地元の方からの聞き取りも含めたより詳しい調査を実施しました。



昨年11月には、これまでの調査成果をもとに、野萱自治区振興会の皆さんとともに、「鉄穴流し」に関する講演会やウォーキングを開催し、12月24日には国道54号沿いの来島駐在所の近くに県産のスギを使った木製の看板を設置しました。是非一度ご覧いただき、たたら製鉄の歴史に思いを馳せていただきたいと思います。

所得税確定申告が始まります

税務署から確定申告書類の送付を受けている方は、説明書をよく読み、収入・支出の資料・証明書・帳簿等をあらかじめ集計しておいてください。

平成20年分申告相談日程表

相談日	午前	午後	会場
2月16日(月)	角井	志津見	さつき会館
2月17日(火)	川東	獅子	
2月18日(水)	川西		
2月19日(木)	佐見(大年・伸和・程原)	長谷	ふれあいホール「みせん」
2月20日(金)	佐見(上組) 寺沢	都加賀(殿居・国倉)	
2月23日(月)	敷波(古城・稲荷・田鎌)	都加賀(隠岐原) 敷波(琴引)	
2月24日(火)	花栗	町区(一番町・社日町・大仙町・上町・中町)	
2月25日(水)	奥畑	町区(本町・横町・新道町・万対町・恵比須町・寺町)	
2月26日(木)	上区		
2月27日(金)	下来島(松本西部・川尻)	下来島(保賀・松本中部)	来島 基幹集落センター
3月 2日(月)	野萱(琴麓)	野萱(塚原・三日市・野萱団地)	
3月 3日(火)	野萱(野萱・下三日市)	真木(口真木)	
3月 4日(水)	真木(奥真木)	小田(口小田)	
3月 5日(木)	小田(奥小田・中小田)	上来島(杉戸・横路)	
3月 6日(金)	上来島(上来島・安江)		
3月 9日(月)	谷(塩谷・畑田)	谷(井戸谷)	谷高齢者コミュニティーセンター
3月10日(火)	下赤名(東区)	下赤名(千束・中通)	赤名農村環境 改善センター
3月11日(水)	下赤名(石次・福田)	上赤名(北野)	
3月12日(木)	上赤名(中区)	赤名(上市・中市)	
3月13日(金)	上赤名(向谷・瀬戸)	赤名(下市・衣掛団地)	
3月16日(月)	予備日		

★確定申告書は申告会場で印字しますので、記入しないでお越しください。
★年金や給与だけの方も、源泉徴収された所得税の還付が発生する場合があります。
★年末調整されていない所得が20万円以下の方は、確定申告する必要はありません。
■申告に必要なもの
印鑑・給与所得の源泉徴収票・公的年金等支払報告書・生命保険料の支払証明書・地震保険料の支払証明書・医療費支払証明書・国民年金保険料支払証明書または領収書・還付申告の方は還付先口座番号※農業所得のある方は、JA購買品の確定申告用仕訳書等により、整理をしてからお越しください。
■会場は非常に混み合います
ご自分で作成できる方は国税庁や広島国税局のホームページ
■お問い合せ先
住民課 税務担当
TEL 76・2213

お知らせ INFORMATION

後期高齢者医療制度

保険料の支払い方法が 選べるようになりました

後期高齢者医療制度の保険料の支払い方法は、来年度から「年金からのお支払い」と「口座振替」の選択制となります。
「口座振替」を希望される方は、最寄りの庁舎・支所
で変更の手続きをお願いいたします。

★1月30日までに手続きされた方は、4月から口座振替での支払いになります。
■ご注意ください
▽手続きに際しては、別途金融機関へ口座振替依頼書を提出する必要があります。[振替口座の預金通帳「通帳のお届け印」を持参の上、金融機関での手続きもお願いします。
▽口座振替に変更した場合、その社会保険料控除は、口座振替により支払った方に適用されます。これにより、世帯全体の所得税や住民税が減額となる場合があります。
■お問い合せ 住民課税務担当 TEL 76・2213

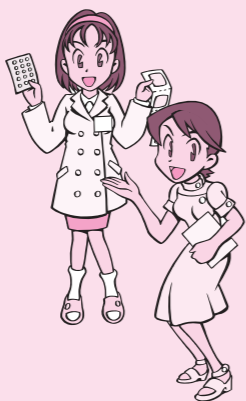
国民年金の納め忘れはありませんか？

国民年金保険料の納め忘れがある方は、至急、納付書による納付を！
●金融機関等の窓口やコンビニエンスストアで納付できます。
●お手元に納付書がない場合は、お近くの社会保険事務所まで連絡ください。再発行します。
●今後の国民年金保険料は、口座振替またはクレジットカードにより納付されると、納め忘れがなくなり便利です。

4月1日から

飯南病院・来島診療所での お薬の受け取り方が変わります

厚生労働省の指導のもと、より高い水準の医療を確保するために、診療は医療機関で、投薬は保険調剤薬局(院外薬局)でという「医薬分業」を実施します。
分業後は、飯南病院・来島診療所で発行する「院外処方せん」を、近くの保険調剤薬局にお持ちいただき、お薬を受け取っていただくこととなります。
病院・診療所から院外薬局へ、二重の手間がかかりますが、「医薬分業」が患者さんにとって利点が多いことを



ご理解いただきご協力をお願いいたします。
詳しくは、2月発行の病院・診療所広報誌「いろどり」で紹介いたします。
■お問い合せ
飯南病院
TEL 72・0221
来島診療所
TEL 76・2309

！ 一般的な電話にはご注意ください！

社会保険事務所の職員を装った者が、「年金保険料の払い過ぎ分還付金をお返しします」「医療費の払い戻しがあります」などの理由で、お近くのATM(現金自動預け払い機)に行つて手続きをするよう指示し、お金を振り込ませる事案が発生しています。

社会保険事務所では、ATMでの手続きをお願いするようなことはありません。身に覚えのないことや、話の内容に疑問を感じたときは、一旦電話を切つて、お近くの社会保険事務所にお問い合せください。

振り込め詐欺 警報発令！

キャッシュカードを騙し取る訪問型の手口が急増

全国的に、警察官や銀行員を名乗つて「キャッシュカードを騙し取る訪問型の新たな手口」が発生しており、県内でも今後多発する恐れがあります。
キャッシュカードを騙し取る訪問型の手口
警察官を名乗つて「キャッシュカードが悪用されている。変更手続きする必要がありますので、これから銀行の者を家に伺わせる」と電話し、その後、銀行員を名乗る者が自宅を訪問してキャッシュカードを騙し取り、預金口座から現金を引き出す。
対策
★見知らぬ者にキャッシュカードは絶対に渡さない
★生年月日・口座番号・暗証番号は絶対に教えない
雲南警察署 TEL 0854・45・9110
警察安全相談電話 9110



あこやかに 12月届出分

新生児 届出人 地区
藤原 楓(かえり) 清伸(赤色)
倉橋 結奈(ゆづな) 照勇(下赤色)
荻野 満(みちる) 英明(井戸谷)
片岡 文二(ふみぢ) 穂士(八神川西)

やすらかに 12月届出分

お名前 親族 地区
安部 喜悟(きご) 登子(小田)
三島 昇(のぼる) 好文(佐見)
加瀬部 知良(ちら) 一朗(頼原上区)
松島 武(たけ) 重子(真木)
景山 ヤエ子(やえこ) 敏二(花栗)
難波 壽子(すけこ) 博貴(下赤色)
宇山 フユ子(ふゆこ) 道雄(頼原上区)
井上 孝子(たかこ) 久利(下赤色)

今月の表紙

昨年12月、飯南町消防団第2分団に消防車2台が整備され(6ページ関連記事)、通常の活動が可能になりました。
11日の出初式には、雪が降りしきる中、団員が元気に出勤してました。明見寿夫分団長は「新しい車両とともに、地域の安全・安心に、団員が力を合わせて取り組むたい」と話し、消防車の前で団員と決意を新たにしました。



まちのスケジュール

2009 平成21年 2月

日	月	火	水	木	金	土
1 ❖ パートナーシップ講座(谷コミセン)	2 □ 来島小スキー教室(琴引スキー場) ❖ スマイルりんご(来島保健センター)	3 □ 保育所豆まき	4 ❖ 軽体操(保健福祉センター)	5	6 □ 赤名保育所公開日	7 □ 頼原中新入生説明会 □ 頼原小親子の集い ❖ 子ども活動(来公:来島基幹集落センター) ❖ 縁結びスノボ交流会~8日(琴引スキー場)
8	9 ❖ おしゃべり広場(保健福祉センター)	10 □ 来島保育所公開日 ❖ 行政相談(憩いの郷 衣掛)	11 建国記念の日	12 □ 各保育所地域開放日 ❖ 乳児・1歳6ヶ月児健診(保健福祉センター)	13 □ 志々小1日入学	14 □ さつき保育所公開日 □ 赤来中新入生説明会・授業公開日(食育講演会)
15 ❖ とんぼら探検隊(頼公:生涯学習センター)	16 ❖ スマイルりんご(来島保健センター)	17 □ 頼原小1日入学	18 □ 赤名小1日入学 □ 志々小授業公開日 ❖ 軽体操(来島基幹集落センター)	19 □ 来島小1日入学 ❖ お料理しま専科(来島保健センター)	20 ❖ ナイター無料解放日(琴引スキー場)	21 □ 桜ヶ台保育所公開日
22 □ 来島小授業公開日(人権・同和教育講演会)	23 ❖ おしゃべり広場(さつき会館)	24 □ 赤名小授業公開日	25	26	27	28 ❖ ナイター無料解放日(琴引スキー場)
3/1 ❖ 健康まつり(仮称:保健福祉センター)	3/2	3/3 □ 保育所ひなまつり	3/4 □ 志々小6年生を送る会 ❖ 軽体操(保健福祉センター)	3/5	3/6 □ 来島小6年生を送る会	3/7 ❖ 子ども活動(来公:来島基幹集落センター)

□教育 ❖健康・保健 ❖文化・体育 ❖その他



決められた日時をお守りください

し尿汲取り日		頼原地域 ▲72-1401	赤来地域 ▲76-2441
汲取り地区	汲取り日		
頼原	7日 9日 27日 29日		
志々	12日 14日		
赤名	2日 4日 22日 24日		
来島	17日 19日		

※汲取り日が日曜日の場合は前後の日となります。

資源物	
収集地域	収集日
頼原	18日(水)
赤来	25日(水)

	金属類・粗大物		ガラス類	
	収集地区	収集日	収集地区	収集日
頼原	頼原連坦地	23日(月)	頼原連坦地	9日(月)
	八神連坦地	25日(水)	八神連坦地	12日(木)
	志々・頼原の連坦地以外	24日(火)	志々・頼原の連坦地以外	10日(火)
赤名	赤名連坦地	16日(月)	赤名連坦地	2日(月)
	来島連坦地	18日(水)	来島連坦地	4日(水)
	赤名・来島の連坦地以外	17日(火)	赤名・来島の連坦地以外	3日(火)